事例９　中学校　第３学年理科学習指導案

単元名

　天体の満ち欠け（教科書会社：学校図書株式会社）

授業展開　全４時間中の第１時

(1) 授業のねらい

　　月の観測結果を調べる活動を通して、地球から見た月が満ち欠けをする理由を、根拠をもって説明する。

(2) デジタル教科書を活用するねらい

|  |  |
| --- | --- |
| 拡大して細部まで確認する。  音声を聞く、動画を視聴する。  考えを共有・発表する。  習熟度に応じた学習を行う。 | 自分の考えを書き込む、整理する。  教育的ニーズに合わせて学習する（ルビの活用など）。  ＩＣＴ機器と連携する。 |
| その他（　デジタル教科書内の資料の活用　） | |

(3) 本時の展開

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | ○指導上の留意点　☆評価  ■子供がデジタル教科書を使用する場面 |
| 導入  ５分 | １　月が満ち欠けをする様子を動画で確認する。  ２　本時のねらいを確認する。 | 〇月が満ち欠けをする動画を視聴して、日常生活と本時の学習との結び付きを意識できるように促す。  地球から見た月が満ち欠けする理由を、根拠をもって説明しよう。 |
| 展開 | ３　課題追究を行う。 | 〇学習者用端末の活用方法等は極力説明しない。 |
| 約15分 | **Ａ＜個別に追究する時間＞**  活動内容：デジタル教科書やその他の資料等を参考に、月が満ち欠けする理由を考える。  方法：■デジタル教科書やデジタル教材等を見て、月が満ち欠けする理由をワークシートにまとめる。  指導上の留意点：指示①「どの資料を見てもよいので、月が満ち欠けする理由を、根拠をもって説明しましょう。」 | |
| 約15分 | **Ｂ＜共有する時間＞**  活動内容：他の生徒がまとめた内容を共有し、説明の改善につなげる。  方法：月が満ち欠けする理由を班で説明し合い、説明の良かった点や改善点を互いに伝え合う。  指導上の留意点：指示②「発表者が改善しやすいように、良かった点や改善点を伝え合いましょう。」 | |
| 約10分 | **Ｃ＜深める時間＞**  活動内容：B＜共有する時間＞での学びを踏まえて、より伝わりやすい説明を考える。  方法：追加で必要な情報等を調べ、ワークシートの説明の内容を充実させる。  指導上の留意点：指示③「他の生徒から伝えられた改善点を意識して、説明をより分かり  やすくしていきましょう。」  評価：☆月の形が変化する理由について、太陽、地球、月の位置関係を基に、規則性を見い  だして表現している。 | |
| まとめ  ５分 | ４　本時の学習を振り返り、次時の学習内容を知る。 | 〇生徒を数名選び、学級全体に向けて説明するように指示する。  ○満月と月食、新月と日食の関係について問題提起し、次の時間で取り扱うことを伝える。 |